

## □ 要請番号 (NJ30916B47)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G251 日系日本語学校教師		日系	新規	2年	・2017/1 ・2017/3

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

スザノ文化協会

## 2) 配属機関名 (日本語)

スザノ文協日本語学校  
日系社会

## 3) 任地 (サンパウロ州スザノ市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約2.0時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

同協会は1938年に「スザノ町日本人父兄会」として、日系人子弟への日本語教育を目的として創立。現在の会員数は218家族で約90%が日系家族となっている。運営する活動部門は剣道部、歌謡部、ラジオ体操部、社交ダンス部、ゲートボール部、太鼓部、合気道部となっている。会員相互の親睦、文化支援などのために、日本語学校の運営支援、桜祭り、運動会、母の会慈善バザー、敬老会、すき焼き祭り、カラオケ大会などを実施している。JICAボランティア派遣実績は無い。年間事業予算は約10万2千米ドル。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

同協会では世代交代が進み、日系人であっても日本語や日本文化に対する興味が薄れてきている。そのため、日本語学校の生徒も減少傾向である。しかし、今の日本を日本人の若い世代の教師から伝えてもらうことで学校を活性化できるのではないかと、初めてJICAボランティアが要請されることになった。現地教師は日系人で日本語会話は流暢であるが、生徒が教師と日本語で話そうとしないことが問題であり、日本人教師と日本語で話す授業が要望されている。また、現地教師は指導経験は長いものの、上級レベルの生徒指導には十分に対応できないため、ボランティア要請がなされた。なお、学校の生徒がJICA日系社会次世代育成研修に参加できるようになるためのサポートも期待されている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.月曜日から土曜日まで、現地教師と共に授業を行う。(複式授業で、ボランティアはレベルの高い生徒を受け持つ。)
- 2.現地教師の日本語能力や作文指導力の向上に協力する。
- 3.書道・硬筆・工作・スポーツなど、NJV自身の得意分野で協力する。
- 4.文化協会や学校の行事に参加する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン、インターネット、テレビ、コピー機、音響装置、日本語教材など

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

現地教師:  
日系2世女性2名 両名とも教師経験20年、JICA日本語教師研修基礎IIコース修了

対象生徒:  
約20名 13~20歳 日本語能力試験N1、N2レベル

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語(日本語)

7) 選考指定言語

**【資格条件等】**

[免許]：(日本語教授法)

[学歴]：( ) 備考：

[性別]：( ) 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：同僚教師への指導のため

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：(西岸海洋性気候) 気温：(5～35℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 通話可 電話可) [水道]：(安定)

**【特記事項】**